

国語

課題チャレンジ

語句の復習「ローマ字」

組名前

たしかめよう

次の1と2の言葉を、例のように、ローマ字で書いてねいに書きましよう。また、3のローマ字は、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

(例) [いぬ] → inu

1 [りんご] → _____

2 [あさって] → _____

3 hyaku → [_____]

【解答】

1 [りんご] → ringo

2 [あさって] → asatte

3 hyaku → [ひやく]

ローマ字にはきまりがありますね。3年生の教科書のローマ字の表を参考にしましよう。



ポイント

ローマ字で表すときに「」や「。」、小さい「つ」や「や」「ゆ」「よ」を使うときなどのきまりをローマ字の表を活用して確認しておきましょう。

ポイント

ア行の音は、一字で「a i u e o」と表されます。カ行から下の音は、「ka か sa さ ta た na な ha は …」と二字以上が組み合わされています。またカ行の音には、「ka か ki き ku く ke け ko こ」と全部「k」がつきます。さらに、「ky a きや ky u きゆ ky o きよ」のように三字で表したり、つまる音は、「kip pu」↓「kippu」のように、次に来る音のはじめの文字をかさねて書き表したりします。

チャレンジ

① 次の(1)と(2)の言葉を、ローマ字で書いてねいに書きましよう。また、(3)のローマ字の読みをひらがなで書きましよう。

(1) [くすり] ↓ _____

(2) [たべもの] ↓ _____

(3) happa ↓ [_____]



ローマ字

大文字/小文字	ア段 A/a	イ段 I/i	ウ段 U/u	エ段 E/e	オ段 O/o			
ア行	あ a	い i	う u	え e	お o			
カ行	か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko	きゃ kya	きゅ kyu	きょ kyo
サ行	さ sa	し si [shi]	す su	せ se	そ so	しゃ sha [sha]	しゅ shu [shu]	しょ sho [sho]
タ行	た ta	ち ti [chi]	つ tu [tsu]	て te	と to	ちゃ cha [cha]	ちゅ chu [chu]	ちよ tyo [cho]
ナ行	な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no	にゃ nya	にゅ nyu	にょ nyo
ハ行	は ha	ひ hi	ふ fu [fu]	へ he	ほ ho	ひゃ hya	ひゅ hyu	ひょ hyo
マ行	ま ma	み mi	む mu	め me	も mo	みゃ mya	みゅ myu	みょ myo
ヤ行	や ya	(い) yi [i]	ゆ yu	(え) ye [e]	よ yo			
ラ行	ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro	りゃ rya	りゅ ryu	りょ ryo
ワ行	わ wa	(い) wi [i]	(う) wu [u]	(え) we [e]	を wo			
ン	ん n							
ガ行	が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go	ぎゃ gya	ぎゅ gyu	ぎょ gyo
ザ行	ざ za	じ ji [ji]	ず zu	ぜ ze	ぞ zo	じゃ ja [ja]	じゅ ju [ju]	じょ jo [jo]
ダ行	だ da	ぢ ji [di]	づ zu [du]	で de	ど do	ぢゃ ja [dya]	ぢゅ ju [dyu]	ぢょ jo [jo]
バ行	ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo	びゃ bya	びゅ byu	びょ byo
パ行	ぱ pa	ぴ pi	ぷ pu	ぺ pe	ぽ po	ぴゃ pya	ぴゅ pyu	ぴょ pyo

2 次の(4)と(5)の言葉を、ローマ字で書いていねいに書きましよう。また、(6)のローマ字の読みをひらがなで書きましよう。

(4) [ねこ]
↓
.....
.....
.....

(5) [しっぽ]
↓
.....
.....
.....

(6) densya
↓
{ }
{ }

【解答】

(4) [ねこ]
↓
neko

(1) [くすり]
↓
kusuri

(5) [しっぽ]
↓
shippo

(2) [たべもの]
↓
tabemono

(6) densya
↓
[でんしゃ]

(3) happa
↓
[はっぱ]

【まとめ】
ローマ字は、日常生活の中でも目にすることが多くあります。たとえば、案内板やパンフレットの地名を読んだり、コンピュータを使って文字を入力したりするときに必要になります。また、自分の名前をローマ字で書くことが必要になる機会もあります。くり返し読んだり書いたりして復習ましよう。